

# 事業所における自己評価結果

(職員による事業所の支援の評価) 有効回答 4名 (一部無回答欄あり)

公表：平成30年 11月16日

事業所名 COCOらぼ

		チェック項目	はい	いいえ	頂いたコメント	改善内容または改善目標など
環境・体制整備	①	利用定員は、指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	・日によって少し狭く感じる	・法的には基準の倍のスペースがあるので、2つの指導訓練室をうまく使いまわしていけるよう検討して参ります。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1		・外部講師も来所しますが、部屋が二つに分かれていることもあり、少なく感じるときがあります。現場スタッフとともに話し合いを進めて参ります。
	③	指導訓練室は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また職員の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2	2		・おもちゃの位置はわかりやすく収納されていると思いますが、本人にわかりやすい構造化された環境を整えることは検討して参ります。
	④	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	3	1	・情報共有は沢山されている。 ・決定事項だけ伝達され困惑する。	・本社と連携を密に取り、事柄の決まる過程からともに考えられるよう、努力いたします。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果に	3			

		よる支援の質の評価及び改善の内容を事業所の開放やホームページなどで公開しているか				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1		・第3者評価は現在おこなっておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもに保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで支援計画を作成しているか	4			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1		
適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には児童発達支援計画ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	3	1		・ガイドラインにのっとりた支援を行っていると自負しておりますが、気になる点がございましたらご指摘ください。
	⑬	放課後等デイサービス計画には放課後等デイサービス計画ガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき基本支援」の「見守り支援と日常生活の充実のための活動発」「創作活動」「地域交流の機会の提供」「余暇の提供」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	3	1		・ガイドラインにのっとりた支援を行っていると自負しておりますが、気になる点がございましたらご指摘ください。

	⑭	支援計画に沿った支援がおこなわれているか	4			
	⑮	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			
	⑯	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			
	⑰	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を組み合わせて支援計画を作成しているか	3	1		・個別支援をうたうC O C Oらぼでは、支援計画は個別活動に重きを置いています。
	⑱	支援開始前は職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		・全員が会議できるといと思う。	・ご指摘の通り。外部講師を交えた打ち合わせの時の確保が必要です。
	⑲	支援終了後は職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1		・支援終了後にあまり時間のない事があり、当日の振り返りが難しい事があります。スタッフの健康を考え、残業は極力避けておりますので、翌日朝などに振り返りを行っていただきますようお願い致します。
	⑳	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			
	㉑	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4			
	㉒	障害児支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもっともふさわしいものが参画しているか	3	1		
	㉓	母子健康や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	3	1		・療育センターなどと情報を交換し。連携した支援を行っております。
関係機関や保護者	㉔	(重症心身障害のある子どもを支援している場合) 地域の保健・医療・障害福祉・保育・教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	㉕	(重症心身障害のある子どもを支援している場合)				

と の 連 携	子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか				
	⑳ 保育所や認定子ども園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有、相互理解を図っているか	1	1		・学校等と情報共有をしたいと思っておりますが先方もお忙しく、なかなかその機会を持っていないのが現状です。
	㉑ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所と連携し、助言や研修を受けているか	2	1		
	㉒ 保育所や認定こども園、幼稚園、小学校との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	・通所する子の兄弟が触れあえるイベントはいい機会だと感じる。	・ありがとうございます。障害のない子どもたちとの交流は、機会があれば続けていきたいと思っています。
	㉓ 自立支援協議会子ども部会・地域の子ども・子育て会等に積極的に参加しているか		2		・COCO らぼの支援現場のスタッフはなかなか参加することが難しいですが、運営している（株）cocoto としては参加しています。
	㉔ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			
保 護	㉕ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム《ペアレントトレーニング等》の支援を行っているか	1	1		・グループ事業所「COCOりら」にて保護者支援としておしゃべりルームを開設しています。ご利用者様にご案内ください。
	㉖ 運営規程・利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	3			
	㉗ 支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から同意を得ているか	4			
	㉘ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な支援と助言を行っているか	4			

者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			
	㉑	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	4			
	㉒	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	㉓	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1		
	39	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4		・迅速かもしれないが、適切か不明な時がある。 ・子どもファーストである。	・ご指摘を真摯に受け止め、今後本社にて検討して参ります。
非常時の対応	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			
	㉕	緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3	1		・緊急時対応マニュアルと防災マニュアルは作成しています。感染症マニュアルに関しては今後看護師を中心に作成していきます。
	㉖	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	3			
	㉗	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	3			
	㉘	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	1		・アレルギーのある子どもに対しては、お母様より許可を頂いたものしか与えません。詳しくは管理者にお尋ねください。
	㉙	ヒヤリハット事例を作成して事業所内で共有しているか	2	1		・ヒヤリハット事例は作成しています。管理者にお尋ねください。
	㉚	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、	1	2		・何が虐待かを認識するためにも研修は必要です。検討します。

	適切な対応をしているか				
④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護所に事前に十分に説明して了解を得た上で支援計画に記載しているか		2		